

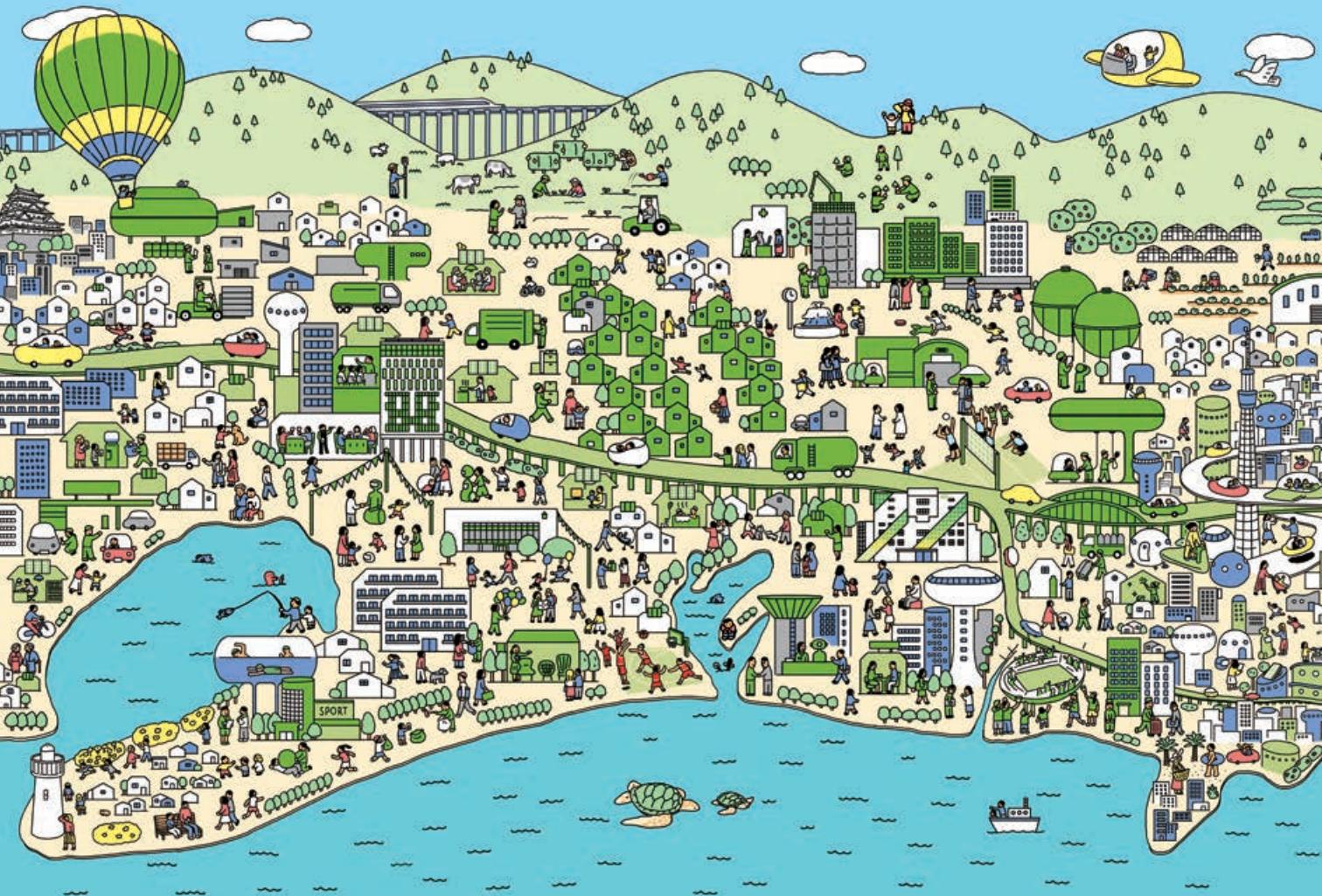
第21期

株主通信

生活にフイックオリティ

sala

2021年12月1日から2022年11月30日まで



証券コード: 2734

株式会社サーラコーポレーション

私のまちにSALA、暮らしとともにSALA

サーラグループ2030年ビジョンの実現を目指して ～第5次中期経営計画の策定～



代表取締役社長 兼
グループ代表・CEO

神野 吾郎

株主の皆さまにおかれましては、平素より当社グループにご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

サーラグループは、グループとして持続的な成長を続け、地域の皆さまから信頼されるブランドであり続けるため、2019年に私たちが実現したい未来を**2030年ビジョン「私のまちにSALA、暮らしとともにSALA」**として掲げました。同ビジョンの実現に向けて第4次中期経営計画(2020年11月期～2022年11月期)では、新しい成長に向けた基盤づくりを進めました。引き続き、成長への変革を進めるため、連携・共創をテーマとする第5次中期経営計画(2023年11月期～2025年11月期)を策定しました。

詳細は次ページからの

➡「特集 第5次中期経営計画」をご覧ください

サーラグループは今後も「SALA(サーラ)」に込められた“生活空間をより美しく快適に”という理念の下、事業活動を通じて豊かな社会の実現に貢献してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、引き続きご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

コンテンツ

■ 特集 第5次中期経営計画

概要	P2
重点戦略	P3～P4
数値計画及び成長投資	P5

■ 2022年11月期の業績及び概況

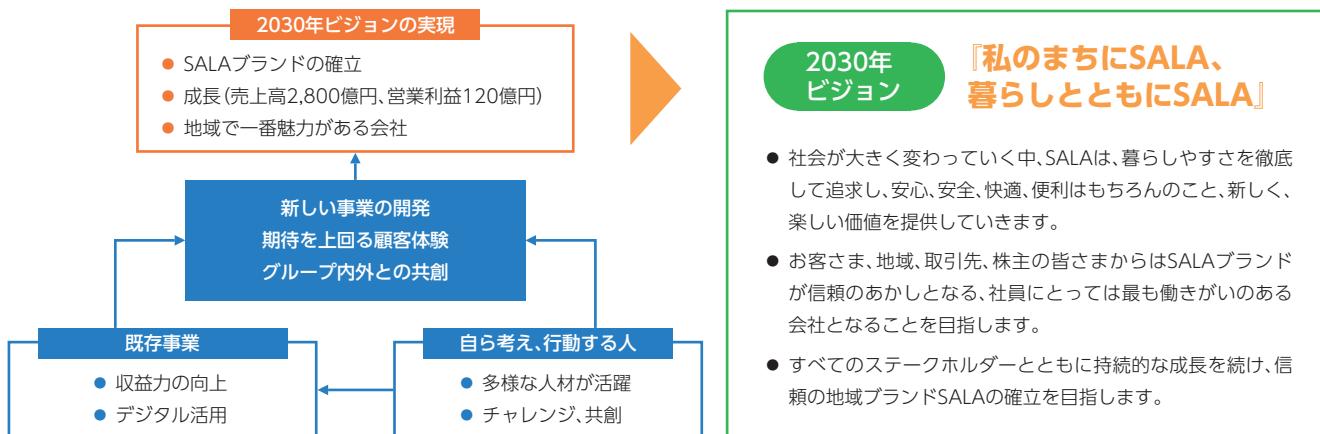
連結業績ハイライト・配当について	P6
連結決算の概況	P7
事業セグメント別の概況	P8～P10
トピックス	P11

基本方針

「枠を越える」

第5次中期経営計画(2023年11月期～2025年11月期)では、連携・共創の取組みに注力し、一層の成長に挑戦するため「枠を越える」を基本方針に定め、『ライフクリエイティブ事業ユニット※でのサービス・事業開発と事業形態の変革』、『期待を上回る「顧客体験」を通じてブランド価値を高める』、『グループ内外との「共創」による事業創造』、『既存事業分野の収益力向上』、『「自ら考え、行動する」人が集う組織風土への変革』という5つの重点戦略を掲げました。グループ内外との積極的な連携・共創を通じて、地域やお客さまの課題を解決するとともに、お客さまの期待を上回る体験を提供することにより、SALAのブランド価値を高め、2030年ビジョンの実現を目指します。

※「ライフクリエイティブ事業ユニット」エネルギー事業以外の暮らしの事業領域を指します。



■ 5つの重点戦略(詳細は次ページ)

重点戦略 1

ライフクリエイティブ事業ユニットでのサービス・事業開発と事業形態の変革

重点戦略 2

期待を上回る「顧客体験」を通じてブランド価値を高める

重点戦略 3

グループ内外との「共創」による事業創造

重点戦略 4

既存事業分野の収益力向上

重点戦略 5

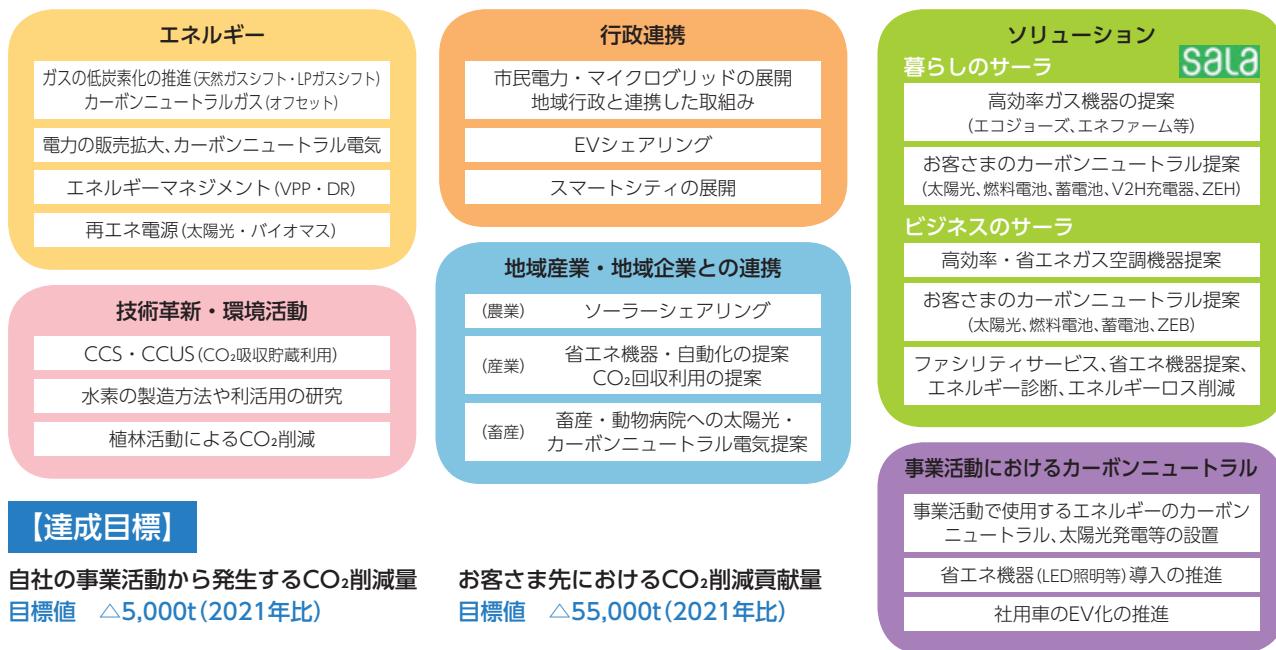
「自ら考え、行動する」人が集う組織風土への変革

重点戦略 1 ライフクリエイティブ事業ユニットでのサービス・事業開発と事業形態の変革

ライフクリエイティブ事業の成長に向けて、暮らし分野の新たなサービスや事業開発に取り組むとともに、既存のセグメントや会社の枠を取り外した「ひとつのSALA」としてお客さまの抱える課題や地域の社会課題を解決する事業形態へ変革します。

- (1) 「ひとつのSALA」に向けた既存の枠を取り外す事業変革
- (2) 新しいサービス・事業の開発
- (3) カーボンニュートラルの取組み

サーグループのカーボンニュートラル実現イメージ



【達成目標】

自社の事業活動から発生するCO₂削減量
目標値 △5,000t(2021年比)

お客さま先におけるCO₂削減貢献量
目標値 △55,000t(2021年比)

重点戦略 2 期待を上回る「顧客体験」を通じてブランド価値を高める

お客さま視点に立ち、「ひとつのSALA」としてさまざまなサービス提供を行うことにより、お客さまの期待を上回る体験を表現し、SALAのブランド価値を高めます。

- (1) お客さまから「SALAがいいね!」と言ってもらえる顧客体験の提供
- (2) 住まい・暮らし分野に関する商品・サービスの研究

重点戦略 3 グループ内外との「共創」による事業創造

グループ内にとどまることなく、地域の企業や団体、自治体などの「共創」により、地域の社会課題解決につながる新たな事業の創造に取り組みます。

- (1) グループ内外との「共創」による事業創造の実践
- (2) 浜松地区における「共創」の取組み

サーラ共創チャレンジ

新規事業のアイデア創出に挑戦するプログラムに社員が参加し、「自治会DXで地域をサポート」を提案。大賞に選出され、社会実装に向けて始動します。



地産地消推進プログラム

豊橋市の「食と農のまち推進プロジェクト」に参画し、地元農家×地元飲食店のマッチングにより豊橋新メニュー開発をサポートします。



重点戦略 4 既存事業分野の収益力向上

既存事業分野における収益力向上に向けて、業務プロセス改革に取り組むことにより、連結売上高営業利益率3%以上を実現します。

- (1) 各事業の事業特性に応じた改善目標の設定と業務プロセス改革の実践
- (2) 管理系業務のグループ共通化やデジタル化による生産性の向上

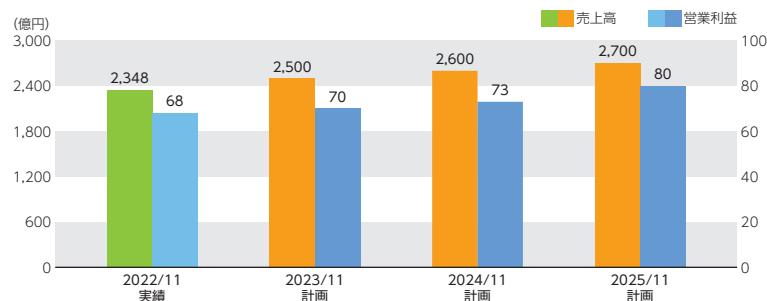
重点戦略 5 「自ら考え、行動する」人が集う組織風土への変革

多様な価値観を取り込み、多様な個を活かし、価値創造力を高める新しいSALAの組織風土づくりに取り組みます。社員一人ひとりが自らの考えを持って行動することができ、成長・挑戦を続けるための施策や仕組みを構築します。

- (1) 社員一人ひとりが自ら考え行動する変革の実現
- (2) 多様な人材が活躍できるカルチャーへの変革
- (3) 新しいチャレンジや共創が続く仕組みづくり

数値計画

売上高・営業利益計画



2025年11月期 数値計画

売上高 **2,700**億円
 営業利益 **80**億円
 売上高営業利益率 **3.0%**

	2022年 (実績)	2023年 (計画)	2024年 (計画)	2025年 (計画)
売上高 (億円)	2,348	2,500	2,600	2,700
営業利益 (億円)	68	70	73	80
売上高営業利益率	2.9%	2.8%	2.8%	3.0%
ROA (総資産経常利益率)	4.6%	4.1%	4.3%	4.7%
ROE (自己資本当期純利益率)	8.3%	7.6%	7.7%	8.0%
ROIC (投下資本利益率)	3.9%	4.0%	4.2%	4.5%
EPS (1株当たり当期純利益) (円)	89.1	84.6	86.7	93.8

※数値計画にはサーラeパワーの為替予約に係るデリバティブ評価損益を見込んでいません。

成長投資

2030年ビジョンを実現するべく、新たな成長に向けた将来投資を積極的に実施してまいります。第5次中期経営計画においては、既存事業における設備投資50億円／年に加え、新規事業やサービスの展開、共創の取組み、人的資本への投資など、3年間で150億円程度の成長投資を計画しています。

新分野への投資 (蓄電所・蓄電池・PPA等の電力事業、新しい形態の拠点など)	70億円
DX投資 (業務プロセス改革、お客さまサービス向上)	30億円
人材投資 (社員が成長・活躍できる環境づくり)	30億円
M&A投資 (エネルギー、エンジニアリング、暮らし・住まい)	20億円

成長投資

合計 **150**億円

2022年11月期の業績及び概況

連結業績ハイライト

売上高

234,848百万円

(前期比3.0%増)

過去最高

営業利益

6,891百万円

(前期比4.5%増)

過去最高

経常利益

8,601百万円

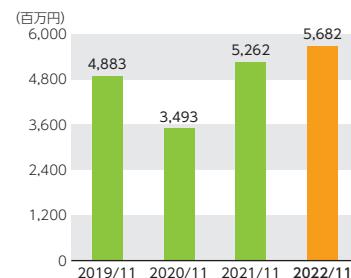
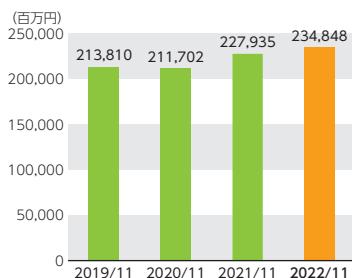
(前期比3.5%増)

過去最高

親会社株主に帰属する当期純利益

5,682百万円

(前期比8.0%増)



配当について

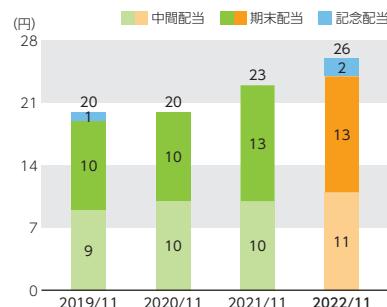
当社は、配当の基本方針を次のとおり定めております。

為替予約に係るデリバティブ評価損益の影響を除く連結配当性向30%を目標として配当を行います。

年間配当金

26円

(前期から3円増配)



当期の期末配当につきましては、上記の基本方針に基づき普通配当は13円とし、これに会社設立20周年を記念する記念配当2円を加え、1株当たり合計15円といたしました。年間配当金は中間配当金11円と合わせて1株当たり26円となります。

なお、為替予約に係るデリバティブ評価損益の影響を除いた連結配当性向は、記念配当を除くと30.4%であり、記念配当2円を含めると32.9%です。

連結決算の概況

連結貸借対照表(要旨)

[単位:百万円]

科目	当期末 2022年11月30日	前期末 2021年11月30日
資産の部		
流動資産	84,404	81,487
固定資産	104,012	105,994
有形固定資産	80,498	82,923
無形固定資産	2,006	1,488
投資その他の資産	21,507	21,583
資産合計	188,417	187,481
負債の部		
流動負債	62,085	64,407
固定負債	52,976	56,374
負債合計	115,062	120,782

連結損益計算書(要旨)

[単位:百万円]

科目	当期 2021年12月1日～ 2022年11月30日	前期 2020年12月1日～ 2021年11月30日
売上高	234,848	227,935
売上原価	177,251	169,565
売上総利益	57,596	58,369
販売費及び一般管理費	50,705	51,777
営業利益	6,891	6,592
営業外収益	2,055	1,999
営業外費用	345	278
経常利益	8,601	8,312
特別利益	441	222
特別損失	621	471
税金等調整前当期純利益	8,421	8,064
法人税、住民税及び事業税	2,955	2,405
法人税等調整額	△297	236
当期純利益	5,763	5,422
非支配株主に帰属する当期純利益	81	160
親会社株主に帰属する当期純利益	5,682	5,262

[単位:百万円]

科目	当期末 2022年11月30日	前期末 2021年11月30日
純資産の部		
株主資本	69,902	65,074
資本金	8,025	8,025
資本剰余金	25,281	25,269
利益剰余金	38,076	33,365
自己株式	△1,480	△1,585
その他の包括利益累計額	2,109	351
その他有価証券評価差額金	518	441
繰延ヘッジ損益	587	356
退職給付に係る調整累計額	1,003	△446
非支配株主持分	1,342	1,273
純資産合計	73,355	66,699
負債純資産合計	188,417	187,481

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

[単位:百万円]

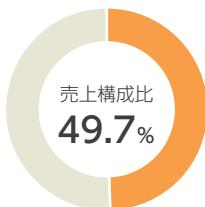
科目	当期 2021年12月1日～ 2022年11月30日	前期 2020年12月1日～ 2021年11月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,930	15,816
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,861	△4,398
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,524	△8,788
現金及び現金同等物の増減額	△455	2,629
現金及び現金同等物の期首残高	24,227	21,598
現金及び現金同等物の期末残高	23,772	24,227

事業セグメント別の概況

エネルギー&ソリューションズ事業



都市ガス、LPガス、電気、石油製品、高圧ガス、物流サービス、リフォームなど



売上高 **116,634**百万円
(前期比 **17.8%増**)

営業利益 **3,996**百万円
(前期比 **33.0%増**)

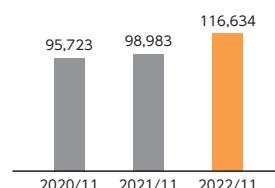
業績の概要

- 原料費調整制度に基づき都市ガス販売価格を上方調整するとともに、原料価格の上昇に伴いLPガス販売価格を改定したため、売上高は増加しました。
- 都市ガスの売上総利益が増加したことから営業利益は増加しました。

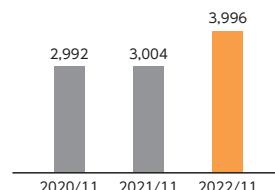
重要指標

	2020/11	2021/11	2022/11
ガスお客さま件数	447千件	448千件	451千件
電気お客さま件数	52千件	62千件	69千件

売上高推移 (百万円)



営業利益推移 (百万円)



エンジニアリング&メンテナンス事業



都市インフラ整備(道路、トンネル、建築、港湾土木など)、設備工事・メンテナンス、システム開発など



売上高 **30,184**百万円
(前期比 **1.8%減**)

営業利益 **2,192**百万円
(前期比 **4.1%減**)

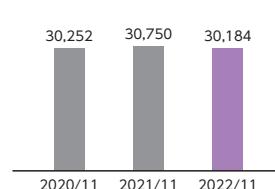
業績の概要

- 土木部門において官公庁向けの大型案件の完成工事が減少したため、売上高は減少しました。
- 各部門において工程管理を徹底し売上原価の低減に努めたものの、設備工事部門及び土木部門において完成工事粗利益が減少したため、営業利益は減少しました。

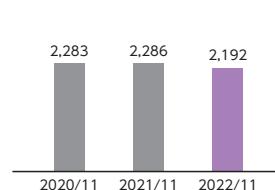
重要指標

	2020/11	2021/11	2022/11
新規お客さま件数 (工事サービス商材)	19件	19件	16件
総合メンテナンス 提案件数	73件	113件	127件

売上高推移 (百万円)



営業利益推移 (百万円)



ハウジング事業



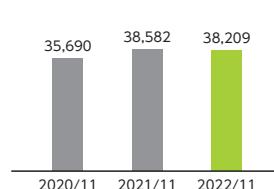
注文住宅・分譲住宅、リフォーム、建築資材



売上高 **38,209**百万円
(前期比 1.0%減)

営業利益 **568**百万円
(前期比 27.2%減)

売上高推移 (百万円)



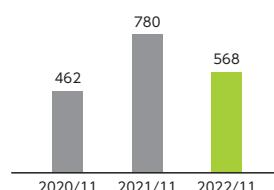
業績の概要

- 住宅販売部門は資材価格高騰の影響などから、注文住宅、分譲住宅ともに販売棟数が減少しました。
- 住宅部資材加工・販売部門は、既存取引先を中心に取引拡大に努めたことにより受注が増加しました。

重要指標

	2020/11	2021/11	2022/11
新築戸建住宅引渡し件数	549件	555件	550件
新規・休眠顧客開拓件数	191件	208件	182件

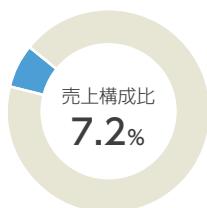
営業利益推移 (百万円)



カーライフサポート事業



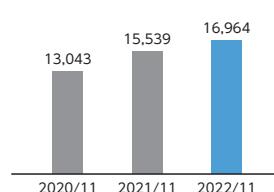
輸入自動車(フォルクスワーゲン、アウディ)の販売、整備など



売上高 **16,964**百万円
(前期比 9.2%増)

営業利益 **241**百万円
(前期比 9.7%減)

売上高推移 (百万円)



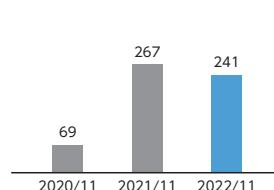
業績の概要

- フォルクスワーゲン、アウディとともに半導体不足等により生産台数が減少した影響を受け、新車販売台数は減少しました。一方で、中古車販売に注力したことにより中古車販売台数が増加し、売上高は増加しました。
- 販売促進費など販売費及び一般管理費が増加したことから、営業利益は減少しました。

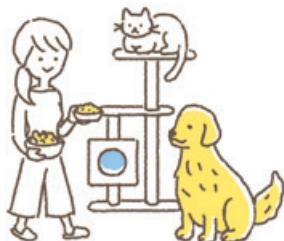
重要指標

	2020/11	2021/11	2022/11
新車販売台数	1,553台	1,618台	1,448台
中古車販売台数	1,339台	1,577台	1,878台

営業利益推移 (百万円)



■ アニマルヘルスケア事業



ペット用医薬品・療法食、動物用医薬品



売上高 **25,989** 百万円
(前期比 **15.9%減**)

営業利益 **669** 百万円
(前期比 **8.0%減**)

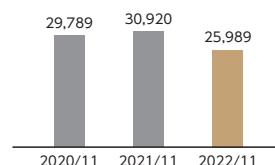
業績の概要

- 飼料価格高騰などの影響により、動物用医薬品等の受注が減少しました。また、売上高は収益認識会計基準等の適用に伴い4,789百万円の減少要因を含むため減少しました。
- 畜産部門、ペット関連部門ともに売上総利益が減少したことから、営業利益は減少しました。

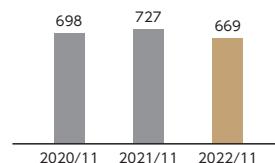
重要指標

	2020/11	2021/11	2022/11
一人当たりの売上総利益/月	1,062千円	1,105千円	1,079千円
事業エリア内シェア	21.9%	21.5%	17.8%

売上高推移 (百万円)



営業利益推移 (百万円)



■ プロパティ事業



不動産賃貸・売買、ホテル、飲食店、スポーツクラブ



売上高 **4,728** 百万円
(前期比 **51.4%減**)

営業利益 **△418** 百万円
(前期は営業損失 **189百万円**)

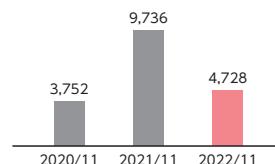
業績の概要

- 前期の業績には、期中に完成した分譲マンションの販売実績を含むことから、売上高は大幅に減少し、営業損失は拡大しました。
- ホスピタリティ部門は、宴会やブライダル、宿泊などの利用客数が新型コロナウイルス感染症拡大前の水準を下回りました。

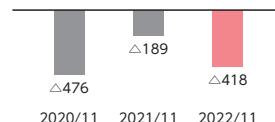
重要指標

	2020/11	2021/11	2022/11
顧客情報件数	2,613件	2,587件	2,706件
ブライダル来館組数	220組	199組	167組

売上高推移 (百万円)



営業利益推移 (百万円)



国内カーディーラー初「アウディ浜松」は CO₂排出量実質ゼロを達成

サーラカーズジャパン(株)は、アウディ浜松においてサーラエナジー(株)及びサーラeエナジー(株)と連携し、ショールームで使用する電気やガスのCO₂排出量を実質ゼロにする店舗のカーボンニュートラル化に着手しました。なお、CO₂排出量実質ゼロの電気及びガスを使用するカーディーラーの店舗運用は、国内初(2022年12月22日時点 当社調べ)となり、アウディ浜松の店舗では年間約115tのCO₂削減が可能となる見込みです。

今回の取組みを通して、店舗で使用するガスや電気に加え、アウディ浜松にてお客さまのEV(電気自動車)へ充電する電気をCO₂排出量実質ゼロとすることで、サプライチェーンにおけるカーボンニュートラル化を促進します。今後は、2022年12月1日に新規オープンした「フォルクスワーゲン浜松西」においても、CO₂排出量実質ゼロの店舗運用を開始する予定です。(2023年7月予定)



アウディ浜松

LCCM(ライフ・サイクル・カーボン・マイナス)お泊まりハウスをオープン

サーラ住宅(株)は、2022年8月、同社が参画する大規模分譲地「MIYOSHI MIRAITO(みよし みらいと)」において、住まいのライフサイクルにおけるCO₂収支をマイナスにするLCCM(ライフ・サイクル・カーボン・マイナス)仕様を採用した「お泊まりハウス(宿泊体験型モデルハウス)」をオープンしました。

本モデルハウスは、①耐震、②断熱、③エネルギーの自給自足、④備蓄、⑤垂直避難の5つの機能を備えていることに加え、同社初のLCCM仕様となっています。

LCCM住宅とは、住まいのライフサイクルにおいて、建てる際のCO₂排出を小さくし、暮らす際の「創エネ」に努めることにより、解体までに発生するCO₂収支をマイナスにすることを可能にする住宅です。

また、これまでレジリエンス機能を提案する上で最もコストを要していた「エネルギーの自給自足」を従来の10分の1以下のコストで提案できるようになりました。同社は引き続き、レジリエンス機能を備えた住まいを、誰にでも手が届く当たり前の品質に変える提案に取り組みます。



「MIYOSHI MIRAITO」内にオープンしたお泊まりハウス

株主優待

当社では、日頃の株主の皆さまのご支援に対する感謝の気持ちを表すため、株主優待制度を実施しています。この度、株主の皆さまにとってより利用しやすい株主優待制度とするため、株主優待カタログの運用方法の一部を変更いたしました。

変更点

- 従来の株主ご優待券のご送付に代えて、『株主優待ポイント通知書('23)』をお送りいたします。
- ご優待品のお申し込み方法は、従来のご注文書によるお申し込みに加え、WEBからのお申し込みが可能になりました。

1. WEBサイトからのお申し込み(新規)

専用サイトにアクセスし、ID番号とパスワードをご入力の際は、画面のご案内にしたがって商品をお選びいただけます。

2. 注文書によるお申し込み(従来どおり)

ご注文書にご希望の商品の個数と合計ポイント数をご記入のうえ、同封の返信用封筒に入れてご返送いただけます。



<https://smart-gift.net/sala/>



ホテルアークリッシュ豊橋 牛三河カレー



ホテルアークリッシュ豊橋 フィナンシェ



サーラの水

株主優待概要

■ 対象

毎年11月末日現在において、500株以上所有の株主さま

■ 内容

ご所有の株式数に応じて、右表の株主優待ポイント(円)を付与します。株主優待カタログより、ご所有のポイントに応じた商品と交換いただけます。

また、サーラグループが運営する所定の店舗・施設(ホテル、飲食店、ガソリンスタンド等)で利用することができる株主ご優待券も株主優待カタログからお選びいただけます。

有効期限：2023年12月28日

所有株式数	株主優待ポイント
500株以上 5,000株未満	1,000ポイント(円)
5,000株以上 10,000株未満	5,000ポイント(円)
10,000株以上	10,000ポイント(円)

会社一覧 (2022年12月1日現在)

サーラグループは、当社、当社連結子会社35社及び非連結子会社7社で構成されています。

サーラグループ各社は、今後も共通の基本理念の下、互いに連携し、より一層お客さまの暮らしや地域社会に根ざした事業を展開していきます。

エネルギー&ソリューションズ事業

事業内容 都市ガス、LPガス、石油製品、高圧ガス及び関連機器の販売、電気供給事業、リフォーム、エネルギー輸送

事業エリア 愛知、静岡、岐阜、神奈川など1都11県

サーラエナジー(株)
(株)リビングサーラ

サーラE&L東三河(株)
サーラeエナジー(株)
サーラの水(株)

サーラE&L浜松(株)
サーラeパワー(株)
三河湾ガスターミナル(株)

サーラE&L名古屋(株)
グッドライフサーラ関東(株)
(株)日興

サーラE&L静岡(株)
サーラ物流(株)
神野オイルセンター(株)

※非連結子会社3社

エンジニアリング&メンテナンス事業

事業内容 設備事業、土木事業、建築事業、
情報通信事業、メンテナンス事業

事業エリア 愛知、静岡、東京、宮城

(株)中部
(株)鈴木組
テクノシステム(株)

神野建設(株)
(株)中部技術サービス
西遠コンクリート工業(株)

※非連結子会社4社

ハウジング事業

事業内容 注文住宅の請負、分譲住宅の販売、
建築資材・住設機器等の販売

事業エリア 愛知、静岡、三重、神奈川

サーラ住宅(株)
太陽ハウジング(株)
サーラハウスサポート(株)

中部ホームサービス(株)
(株)宮下工務店
エコホームパネル(株)

カーライフサポート事業

事業内容 フォルクスワーゲン8店舗・アウディ3店舗(正規ディーラー)、
車検・整備、オートリース

事業エリア 愛知、静岡、東京

サーラカーズジャパン(株)

アニマルヘルスケア事業

事業内容 ペット用医薬品・療養食、動物用医薬品、畜産用機械設備、
小動物医療機器の販売

事業エリア 愛知、埼玉、広島、宮城など1道1都2府15県

(株)アスコ

プロパティ事業

事業内容 不動産事業、ホテル事業、飲食店事業、スポーツクラブ運営

事業エリア 愛知、静岡

中部ガス不動産(株)
(株)サーラホテル&レストランズ

サーラスポーツ(株)

その他の事業ほか

事業内容 割賦販売、リース及び保険代理店、情報処理、
人材育成及び能力開発のための事業、起業家支援 等

事業エリア 愛知、静岡

サーラフィナンシャルサービス(株) (株)サーラビジネスソリューションズ
(株)エムキャンパス 新協技研(株)

会社の概要及び株式の状況 (2022年11月30日現在)

商号	株式会社サーラコーポレーション
設立	2002年5月1日
本社所在地	豊橋市駅前大通一丁目55番地 サーラタワー
資本金	80億2,500万円
証券取引所	東京証券取引所 プライム市場 名古屋証券取引所 プレミア市場

役員	代表取締役社長 兼 グループ代表・CEO	神野 吾郎
	代表取締役専務	松井 和彦
	取締役	鳥居 裕
	取締役	山口 信仁
	取締役	樽林 孝尚
	取締役	渡会 隆行
	社外取締役	一柳 良雄
	社外取締役	大久保和孝
	取締役(常勤監査等委員)	澤井 成人
	社外取締役(監査等委員)	村松奈緒美
	社外取締役(監査等委員)	安形 哲夫

従業員数 3,930名(連結)

発行可能株式総数 120,000,000株

発行済株式総数 66,041,147株
(自己株式11,693株を含む)

1単元の株式数 100株

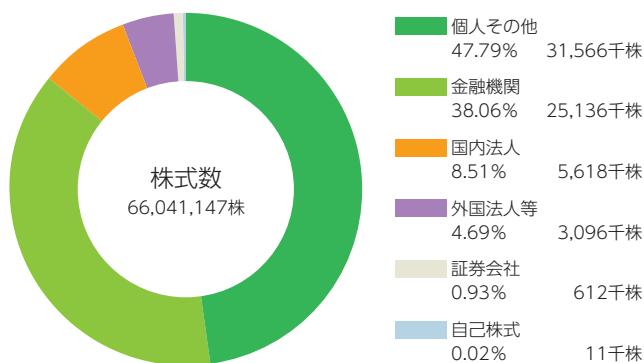
株主数 14,727名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
サーラコーポレーション従業員持株会	4,958	7.50
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,184	6.33
三井住友信託銀行株式会社	2,920	4.42
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	2,757	4.17
株式会社三菱UFJ銀行	2,592	3.92
サーラエナジー共栄会	2,315	3.50
株式会社静岡銀行	2,180	3.30
株式会社日本カストディ銀行(信託口4)	1,620	2.45
株式会社三井住友銀行	1,414	2.14
神野吾郎	1,381	2.09

● 持株比率は自己株式を控除して計算しています。

所有者別株式分布



ホームページのご案内

当社はホームページ内に投資家の方々を対象とした投資家向け情報のページを設けています。株主通信のバックナンバーや決算短信、配当金情報といった各種資料等がご覧いただけます。

▶ <https://www.sala.jp/ja/ir.html>

サーラコーポレーション

検索



統合報告書

ステークホルダーの皆さまにサーラグループの事業戦略や価値創造ストーリー、また、グループの事業活動が環境や社会、サステナビリティとどのようなつながりがあるのか分かりやすくお伝えし、サーラグループへの理解を深めていただける統合報告書をホームページに公開しています。

▶ https://www.sala.jp/ja/ir/library/integrated_report.html



株主メモ

事業年度

12月1日～翌年11月30日

定時株主総会

毎年2月

基準日

定時株主総会の議決権・期末配当 11月30日
中間配当 5月31日

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関

〒100-8233 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人事務取扱場所

〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話照会先

 **0120-782-031**

取次窓口

三井住友信託銀行株式会社 全国本支店

公告方法

電子公告（当社ホームページに掲載します）

<https://www.sala.jp/>

ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

住所変更など各種事務手続きに関するお問い合わせ先

◎証券会社に口座を開設されている株主さまは、お取引のある証券会社にお問い合わせください。

◎証券会社に口座がないため特別口座で株式を保有されている株主さまは、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社（下記お問い合わせ先）にお問い合わせください。

未払い配当金のお受け取りに関するお問い合わせ先

◎株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社（下記お問い合わせ先）にお申し出ください。

お問い合わせ先

三井住友信託銀行株式会社

 **0120-782-031**（通話料無料）

受付時間：土・日・休日・年末年始を除く午前9時～午後5時